平成２９年度

事　業　報　告　書

～　みんなで　架けよう　幸福の橋　～

社会福祉法人　島田市社会福祉協議会

目　　次

No.	項目	ページ
Ⅰ	【事業報告】　1　年度総括 2　重点取り組み（成果、改善事項等） 3　役員及び組織体制 4　事業体系一覧 5　島田市地域福祉活動計画（H28～H32）における事業体系 6　月別事業一覧	1
Ⅱ	【法人運営に関すること】　1　法人運営のための会議の実施 2　社会福祉充実残額の算定と社会福祉充実計画の策定 3　事務局内の会議 4　会員・会費制度の取り組み 5　自主財源の確保に関する取り組み 6　職員研修の実施 7　実習生の受け入れ 8　苦情解決の取り組み	9
Ⅲ	【地域福祉の推進】　1　広報・啓発活動及び交流活動 2　小地域福祉活動の推進 3　福祉教育の推進 4　ボランティア活動の推進 5　市内活動団体へ補助金・助成金の交付	14
Ⅳ	【生活支援の実施】　1　相談支援に関する事業 2　生活支援に関する事業	21
Ⅴ	【権利擁護に関する推進】　1　法人後見事業	24
Ⅵ	【在宅介護の支援】　1　高齢者へのサービス提供 2　障害者へのサービス提供 3　介護保険対象外生活支援事業（市社協独自事業）	24
Ⅶ	【委託事業】島田市　1　島田市地域包括支援センター事業（第二・金谷・川根） 2　島田市重度障害者等移動支援車両貸出事業 3　島田市家族介護者交流事業 4　生活支援コーディネーター活動事業 5　島田市子どもの居場所づくり事業 6　生活困窮者自立相談支援事業 7　市民後見人養成事業 8　島田市生活支援員派遣事業 9　島田市移動支援事業 10　障害者（訪問）入浴サービス事業 11　障害者（施設）入浴サービス事業 12　島田市生きがい活動支援通所事業 13　島田市げんき教室事業 14　島田市川根介護予防拠点施設「ふれあい健康プラザ」	30
	静岡県社協　1　日常生活自立支援事業	37
Ⅷ	【その他の団体事務】　1　島田市共同募金委員会 2　島田市静霊奉賛会	37

島田市社会福祉協議会の事業報告について

社会福祉法第45条の27第2項において、「事業報告」及び「事業報告の附属明細書」は、毎会計年度ごと作成をすることが義務付けられています。このうち「事業報告の附属明細書」は、社会福祉法施行規則により『事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。』と規定されています。しかし、その具体的な事項についての定めはありません。

このことから、島田市社会福祉協議会の「事業報告」は、「事業報告の附属明細書」に相当すると考えられる事項も「事業報告」に記載をして作成をしています。このため、事業報告の内容を補足すべき重要な事項は、「事業報告」ですでに記載をしている事項と重なるため、社会福祉法で規定されている「事業報告の附属明細書」のみの作成はません。

平成 29 年度
社会福祉法人　島田市社会福祉協議会
事　業　報　告

Ⅰ　事業報告

１　年度総括

平成 29 年度は、社会福祉法改正による社会福祉法人の制度改革があり、島田市社会福祉協議会も評議員会及び理事会の再編（再構築）、社会福祉充実残高の積算に基づいた社会福祉充実計画の策定などの対応を行いました。

また、平成 29 年９月には、厚生労働省の地域力強化検討会（地域における住民主体の課題解決力強化・相談支援体制の在り方に関する検討会）から「地域共生社会の実現」に向けた提言がなされました。この提言では、身近な地域の中で、住民が世代を超えてつながり、相互に役割を持ち、支え合う取り組みを目指すことが示されました。また、取り組みを通して、住民が生活の中での楽しみや生きがいを見出し、様々な困難を抱えた場合でも、社会から孤立せず、安心してその人らしい生活を送ることができる社会を実現していくことが目標として掲げられました。

こうした動きの中で、社会福祉協議会には、地域福祉を推進する中心的な役割を発揮することが、改めて求められています。

平成 29 年度は、従来の地域福祉に関する事業に加え、生活支援コーディネーター業務を通じた地域包括ケアシステムの構築や、成年後見制度における法人後見の受任や市民後見人の養成、生活困窮者への相談支援などに取り組み、地域福祉の推進を図りました。

２　重点取り組み（成果、改善事項等）

（１）社会福祉法改正への対応

平成 29 年４月の社会福祉法の改正では、法人の組織体制の強化が求められ、役員・理事会・評議員会の権限や責任が明確になりました。島田市社会福祉協議会では適切な法人運営を行うため、役員・評議員の選任・解任の手続きや会議の運営を明確にするために、定款細則の見直しを行いました。

また、社会福祉充実残額が生じたため、長期にわたり安定して社会福祉事業及び地域福祉事業を実施していくための人材の確保に事業費を充てることを目的として、社会福祉充実計画を策定し、所轄庁である島田市の承認を得て事業を進めました。

（２）地域福祉活動の充実

小地域福祉活動や地区社会福祉協議会活動の推進、更に地域包括ケアシステムの構築や社会福祉法改正における地域福祉活動の推進を目標に取り組みました。

こうした取り組みを進めることで、市内の各地域に居場所づくり事業が広がっており、地域住民が身近な場所に気軽に集まり、お話や運動などを通じた交流の機会になっています。

また、介護保険制度等を利用するに至らない「ちょっとした困りごと」を、地域住民の助け合いにより解決することを目的に「道悦島応援隊」「金谷応援隊」が活動を開始しました。両応援隊には、活動開始から多くの依頼が寄せられており、登録されたサポーターの支援活動は、在宅生活での「安心」の確保につながっています。

地域での課題解決力の向上のため、島田市社会福祉協議会がその支援をしました。

（３）地域への地域福祉の理解促進から発展へ

島田市から委託を受けた「生活支援コーディネーター」業務を通じて、地域へ地域福祉や地域包括ケアシステムへの理解促進を図りました。

具体的には「生活支援をつなぐ会」を、６～７月に中学校区７ヶ所、１～２月に小学校区または中学校区の11ヶ所で、自治会長、民生委員、地区社協、ボランティアなどに出席いただき開催しました。

会議では、島田市社会福祉協議会職員からの説明や提案後、出席者から多くの質問や意見が寄せられ、地域の福祉課題に目を向けていただくと共に、地域包括ケアシステムへの理解促進が図れました。

また、地域内での講演会の開催やアンケート調査の実施など、会議に留まらない地域住民を巻き込んだ活動に発展しました。

（４）成年後見制度の推進と権利擁護体制の構築

今後ますます需要が増加すると見込まれる成年後見制度について、島田市社会福祉協議会が法人として実務を担うだけでなく、地域における権利擁護の担い手を育成するため、焼津市、藤枝市とともに市民後見人の養成講座を行いました。

また、島田市福祉課と長寿介護課との三者で、島田市における権利擁護推進のために、市民向けの成年後見セミナーや地域を対象とした出前講座を行い､成年後見制度の普及啓発に努め、広く制度の理解促進を図ることができました。

（５）子どものいる家庭への支援の充実

フードバンク事業を実施しているＮＰＯ法人ＰＯＰＯＬＯと島田市福祉課との共催で「夏休み子ども食糧支援事業　子ども応援プロジェクト」を実施しました。

給食以外の食事を満足にとれない家庭に対し、給食がなくなる夏休み期間に、食糧支援をすると同時に、その家庭の抱える課題などの相談に応じました。

相談を受けた家庭には、課題を抱えながら、これまで福祉に係わる相談・援助を利用したことのない家庭も含まれており、単なる食糧支援に留まることなく、支援の必要な家庭の掘り起こしにつなげることができました。

（６）在宅介護サービス理念の構築

社会福祉協議会らしい在宅介護事業を提供するため、目指すべき在宅介護事業のあり方、これからの在宅介護事業の方向性を見据えた、在宅介護サービス事業の理念をつくることに取り組み、以下の理念を策定しました。

し　職員のつながり、地域のつながりを大切にします
ま　まごころを持って、気持ちに寄り添い、笑顔を引き出します
だ　誰もが、地域で安心して暮らせるよう介護サービスを提供します

３　役員及び組織体制

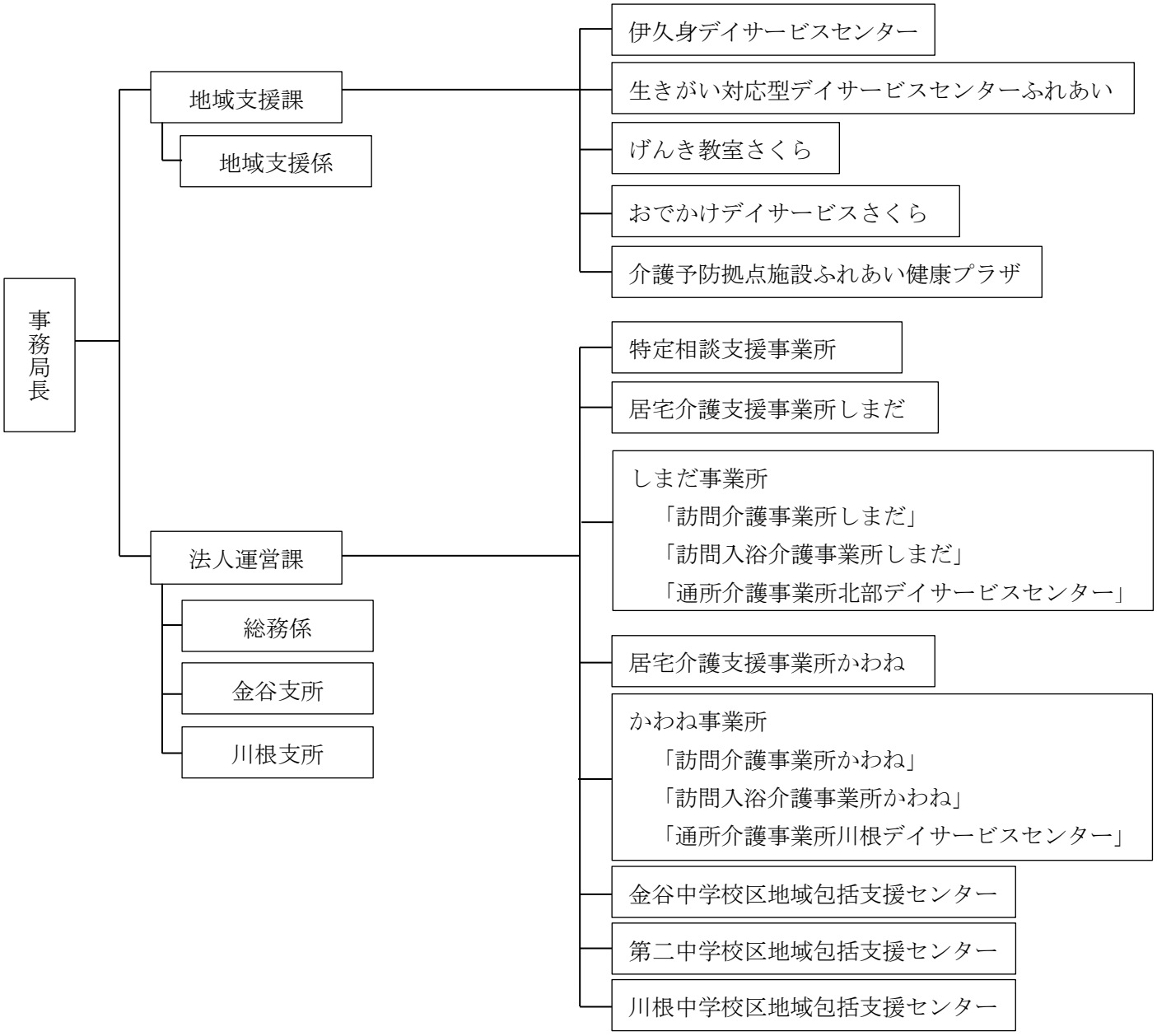
（１）理事、監事（任期：平成 29 年６月 29 日から平成 31 年度定時評議員会の終結の時まで）

役　　職	氏　　名	選　出　区　分
会　　長	山　城　厚　生	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
副 会 長	山 本 文 次 郎	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
副 会 長	岡　田　良　三	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
常務理事	石　間　鉦　哉	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
理　　事	花　澤　正　雄	民生委員児童委員協議会代表
	大　石　武　義	地区社会福祉協議会代表
	石　川　政　彦	自治会代表
	杉　本　真　美	ボランティア団体代表
	中　野　恵　之	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
	横 田 川 雅 敏	行政機関の代表
	園　　田　　豊	教育機関の代表
監　　事	鈴　木　静　雄	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
	永　田　宗　雄	財務管理について識見を有する者

（２）評議員（任期：平成 29 年４月１日から平成 33 年６月定時評議員会の終結の時まで）

役　　職	氏　　名	選　出　区　分
評 議 員	高　　品　　聖	地域の代表者
	米　澤　國　雄	地域の代表者
	大　塚　靖　郎	地域の代表者
	鈴　木　喬　治	地域の代表者
	三　村　文　次	当事者等の組織
	増　田　智　治	当事者等の組織
	杉　　本　　斉	当事者等の組織
	安 井 す ゞ 子	社会福祉に関する活動を行う団体
	成 岡 由 利 子	社会福祉に関する活動を行う団体
	小　澤　康　恵	社会福祉に関する活動を行う団体
	大　畑　彰　弘	社会福祉に関する活動を行う団体
	川　合　徳　次	民生委員児童委員
	横　田　一　女	民生委員児童委員
	佐 久 間 章 次	地域福祉推進に必要な地域の主要な諸団体
	金　原　雅　之	地域福祉推進に必要な地域の主要な諸団体

（３）平成 29 年度組織体制



４　事業体系一覧

<table>
<tr><th>区分①</th><th colspan="2">区分②</th><th>内容・事業名</th></tr>
<tr><td rowspan="4">法人運営関係</td><td colspan="2">組織運営</td><td>理事会、評議員会、監査、各種会議、社会福祉充実計画</td></tr>
<tr><td colspan="2">自主財源の確保</td><td>会費、寄附金、駐車場運営、自動販売機収入</td></tr>
<tr><td colspan="2">研修関係</td><td>研修、実習生の受け入れ</td></tr>
<tr><td colspan="2">苦情解決</td><td>苦情解決</td></tr>
<tr><td rowspan="5">地域福祉関係</td><td colspan="2">広報・啓発活動及び交流活動</td><td>広報紙発行、ホームページ作成、社会福祉大会、
ふれあい広場、地区イベントへの参加、
居場所づくり推進・研修会・連絡会、
マイクロバス貸出、活動資機材貸出</td></tr>
<tr><td colspan="2">小地域福祉活動の推進</td><td>地域福祉活動推進委員会、小地域福祉活動推進連絡会</td></tr>
<tr><td colspan="2">福祉教育の推進</td><td>福祉教育推進事業、福祉体験学習事業、
福祉講演会（全体講演会、定期セミナー）</td></tr>
<tr><td colspan="2">ボランティア活動の推進</td><td>ボランティア相談、ボランティア活動の手引き作成、
収集ボランティア活動、ボランティア団体等連絡会、
ボランティア活動室の貸出、ボランティア入門講座、
福祉レクリエーション講座、ボランティア受入施設連絡会、
災害ボランティアセンター立ち上げ訓練、
災害ボランティアコーディネータースキルアップ講座、
災害ボランティア連絡会</td></tr>
<tr><td colspan="2">補助金の交付</td><td>地区社協補助金、福祉団体補助金、ボランティア団体補助金、
地域ふれあい活動等補助金、居場所づくり補助金、
ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成</td></tr>
<tr><td rowspan="2">生活支援関係</td><td colspan="2">総合相談関係</td><td>福祉総合相談、法律相談、権利擁護相談、
生活支援セミナー</td></tr>
<tr><td colspan="2">各種生活支援</td><td>小口資金貸付、生活援護費貸付、高額療養費貸付、
奨学資金貸付、生活福祉資金貸付、就労応援、食糧等支援、
ライフライン復旧支援、旅費欠者援護、歳末たすけあい運動事業</td></tr>
<tr><td>権利擁護関係</td><td colspan="2">権利擁護関係</td><td>法人後見</td></tr>
<tr><td rowspan="2">在宅介護支援</td><td colspan="2">高齢者へのサービス</td><td>居宅介護支援（ケアプランの作成）、
訪問介護（ホームヘルパー）、訪問入浴、
通所介護（デイサービス）、おでかけデイサービス、
介護保険対象外生活支援</td></tr>
<tr><td colspan="2">障害者へのサービス</td><td>居宅介護（ホームヘルパー）、同行援護、特定相談</td></tr>
<tr><td rowspan="13">委託事業</td><td rowspan="13">島田市や静岡県社会福祉協議会からの委託事業</td><td>包　括</td><td>地域包括支援センター（第二、金谷、川根）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">地　域</td><td>重度障害者等移動支援車両貸出事業</td></tr>
<tr><td>家族介護者交流事業</td></tr>
<tr><td>生活支援コーディネーター</td></tr>
<tr><td>子どもの居場所づくり事業</td></tr>
<tr><td rowspan="3">生　活</td><td>生活困窮者自立支援事業</td></tr>
<tr><td>日常生活自立支援事業</td></tr>
<tr><td>市民後見人養成事業</td></tr>
<tr><td rowspan="3">介　護</td><td>生活支援員派遣事業</td></tr>
<tr><td>移動支援事業</td></tr>
<tr><td>障害者（訪問・施設）入浴事業</td></tr>
<tr><td rowspan="3">その他</td><td>生きがいデイサービス（伊久身、金谷）</td></tr>
<tr><td>げんき教室（川根）</td></tr>
<tr><td>ふれあい健康プラザ（川根）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="2">団体事務</td><td>島田市共同募金委員会、島田市静霊奉賛会</td></tr>
</table>

５　島田市地域福祉活動計画（H28～H32）における事業体系

基本理念：「きづきあい　みとめあい　共に生きるまち　島田」

基本目標	施策	対象事業
１　福祉を身近に感じる風土づくり	１　福祉を「知る」機会の充実	①広報紙発行 ②ホームページ作成 ③社会福祉大会 ④地区イベントへの参加
	２　福祉を「学ぶ」機会の充実	①福祉教育推進事業 ②福祉教育体験学習事業 ③福祉講演会（定期セミナー）
	３　地域におけるふれあい・交流機会の充実	①居場所づくり推進事業（はーとちゃん家） ②居場所づくり研修会・連絡会 ③ふれあい広場 ④活動資機材貸出 ⑤マイクロバス貸出 ⑥地域ふれあい活動等補助金 ⑦居場所づくり事業補助金 ⑧福祉団体等補助金
２　市民協働による支え合いの地域づくり	１　地域を支える人材の育成	①ボランティア相談 ②ボランティア活動の手引き作成 ③収集ボランティア活動 ④ボランティア入門講座
	２　地域福祉推進体制の整備、発展	①ボランティア活動・団体への支援 ・ボランティア団体等連絡会 ・ボランティア活動室の貸出 ・福祉レクリエーション講座 ・ボランティア受入施設連絡会 ・ボランティア団体等補助金 ・ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成 ②地区社会福祉協議会に関する支援 ・小地域福祉活動推進連絡会 ・地区社協補助金 ・地域福祉活動推進連絡会
	３　支援がつながる地域づくり	①生活支援コーディネーター（市委託）
３　福祉サービスが適切に受けられる仕組みづくり	１　相談支援・情報提供の仕組みづくり	①福祉総合相談 ②法律相談 ③権利擁護相談
	２　権利を守るための仕組みづくり	①日常生活自立支援事業（県社協委託） ②法人後見 ③市民後見人養成事業（市委託） ④生活支援セミナー
	３　困難を抱えた人への支援の充実	①生活困窮者自立相談支援事業（市委託） ②生活支援事業（各種貸付・支援） ③歳末たすけあい運動事業 ④子どもの居場所づくり事業（市委託）
４　安全・安心な暮らしづくり	１　災害時・緊急時の体制づくり	①災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 ②災害ボランティアコーディネータースキルアップ講座 ③災害ボランティア連絡会
	２　地域の防犯、見守り活動の推進	（地区社協の見守り活動支援）

６　月別事業一覧

時期	区分	内容・事業
年間随時対応	地域	マイクロバス貸出、活動資機材貸出、福祉教育推進事業、ボランティア相談、収集ボランティア活動、ボランティア活動室の貸出
	生活	福祉総合相談、各種生活支援、法人後見
	介護	居宅介護支援（ケアプランの作成）、訪問介護（ホームヘルパー）、訪問入浴、通所介護（デイサービス）、おでかけデイサービス、介護保険対象外生活支援、居宅介護（ホームヘルパー）、同行援護、特定相談
	委託	地域包括支援センター、重度障害者等移動支援車両貸出事業、生活支援コーディネーター、生活困窮者自立支援事業、日常生活自立支援事業市民後見人養成事業、生活支援員派遣事業、移動支援事業、障害者（訪問・施設）入浴事業、生きがいデイサービス、げんき教室、ふれあい健康プラザ
年間定期実施	地域	居場所づくり推進事業（毎週木曜日）
	生活	法律相談（偶数月 25 日）、権利擁護相談（奇数月 25 日）
	委託	家族介護者交流事業（つどい：毎月１回火曜日　　教室：年２回）
		子どもの居場所づくり事業（毎週水・金曜日）
４月	地域	広報紙発行、ホームページの更新、福祉教育の手引き書作成
５月	法人	社会福祉充実残額の算定と社会福祉充実計画の策定
５月 26 日	地域	福祉教育推進連絡会
６月	法人	社協会費の依頼
６月	地域	広報紙発行、各種補助金交付、ボランティア活動の手引き作成
６～７月	委託	生活支援コーディネーター（生活支援をつなぐ会　７回）
６月２日	地域	災害ボランティア連絡会（６月７日）
６月６日	地域	ボランティア団体等連絡会
６月 21 日	地域	福祉レクリエーション講座（ボランティア対象）
６月 22 日	地域	ボランティア受入施設連絡会
６月 23 日	地域	福祉定期セミナー（災害）
７月 10 日	地域	ボランティア入門講座
７月 27 日	地域	居場所づくり研修会
７月 28 日	地域	夏休み「ふくし」体験学習（８月２日、８月７日）
８月 22 日	委託	生活支援コーディネーター（市民向け普及啓発講演会）
８月 26 日	地域	福祉のつどい、福祉定期セミナー（ひきこもり）
８月 29 日	地域	福祉レクリエーション講座（ボランティア対象）
９月	地域	広報紙発行
９月 15 日	地域	小地域福祉活動推進連絡会
９月 22 日	地域	福祉レクリエーション講座（施設職員対象）
９月 23 日	地域	災害ボランティアコーディネータースキルアップ講座
９月 29 日	地域	災害ボランティア連絡会
10 月	地域	ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成
10 月	その他	共同募金運動
10 月８日	地域	ふれあい広場

10 月 10 日	地域	福祉レクリエーション講座（ボランティア対象）
10 月 15 日	地域	地区イベントへの参加（初倉まつり）
10 月 24 日	委託	生活支援コーディネーター（担い手養成講座　11 月 14 日、11 月 28 日）
11 月３日	地域	地区イベントへの参加（金谷文化産業祭）
11 月５日	地域	地区イベントへの参加（大津ふれあいまつり、北部ふれあいまつり）
11 月 11 日	地域	地区イベントへの参加（島田産業まつり）
11 月 21 日	地域	福祉レクリエーション講座（施設職員対象）
11 月 28 日	委託	家族介護者交流事業（リフレッシュバス旅行）
12 月	生活	歳末たすけあい運動事業
１月	地域	広報紙発行
１～２月	委託	生活支援コーディネーター（生活支援をつなぐ会　11 回）
１月 16 日	地域	災害ボランティア連絡会
２月３日	地域	社会福祉大会、福祉講演会（全体）
２月９日	地域	ボランティア団体等連絡会
２月 16 日	地域	福祉教育推進連絡会
２月 19 日	地域	居場所づくり連絡会（視察研修）
２月 21 日	生活	生活支援セミナー
２月 24 日	地域	福祉定期セミナー（子どもの貧困）
２月 27 日	地域	地域福祉活動推進連絡会
３月８日	地域	小地域福祉活動推進連絡会（視察研修）
３月 18 日	地域	災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

Ⅱ　法人運営に関すること

１　法人運営のための会議の実施

（１）評議員会・理事会・監査の実施

評議員会及び理事会を開催し、予算・決算及び事業計画・事業報告、会長及び副会長の選任などの審議を行いました。

①評議員会の開催

区　分	開　催　日	審　議　事　項
第１回	６月 29 日（木）	議案第１号　平成 28 年度事業報告 議案第２号　平成 28 年度社会福祉事業及び収益事業資金収支決算書 議案第３号　社会福祉充実計画策定の承認 議案第４号　理事の選任 議案第５号　監事の選任
第２回	３月 22 日（木）	議案第６号　平成 29 年度資金収支補正予算 議案第７号　平成 30 年度事業計画 議案第８号　平成 30 年度資金収支予算 議案第９号　理事の選任

②理事会の開催

区　分	開　催　日	審　議　事　項
第１回	６月 14 日（水）	議案第１号　平成 28 年度事業報告 議案第２号　平成 28 年度社会福祉事業及び収益事業資金収支決算書 議案第３号　社会福祉充実計画の策定 議案第４号　定時評議員会の招集 報告第１号　次期役員候補者
第２回	６月 29 日（木）	議案第５号　会長、副会長及び常務理事の選任
第３回	11 月 30 日（木）	議案第６号　経理規程の一部改正 議案第７号　職員給与規程の一部改正 報告第２号　平成 29 年度上半期事業執行状況報告 報告第３号　平成 29 年度上半期資金収支執行状況報告 報告第４号　会長及び常務理事職務執行状況報告 報告第５号　川根温泉運搬事業の取扱い 報告第６号　マイクロバス貸出事業の終了
第４回	３月 15 日（木）	議案第８号　事務局規程の一部改正 議案第９号　契約職員の雇用に関する就業規程の一部改正 議案第 10 号　定款施行細則の全部改正 議案第 11 号　平成 29 年度資金収支補正予算 議案第 12 号　平成 30 年度事業計画 議案第 13 号　平成 30 年度資金収支予算 議案第 14 号　評議員会の招集 議案第 15 号　評議員候補者の推薦 議案第 16 号　評議員選任・解任委員会の招集 報告第７号　会長及び常務理事職務執行状況報告 報告第８号　次期役員候補者

③監査の実施

区　分	開　催　日	審　議　事　項
決算監査 定款第13条	6月7日（水）	平成28年度事業報告 平成28年度資金収支決算書 平成28年度貸借対照表 平成28年度附属明細書 平成28年度財産目録
中間監査	11月17日（金）	平成29年度上半期事業報告 平成29年度上半期資金収支計算書 平成29年度上半期貸借対照表

（２）評議員選任・解任委員会の開催

評議員からの退任届の提出があったことから、新たな評議員の選任するため、委員会を開催しました。

□開催日　　平成30年３月22日（木）

２　社会福祉充実残額の算定と社会福祉充実計画の策定

社会福祉法の改正の中で示された算出方法に基づき、社会福祉充実残額を算出しました。

また、社会福祉事業や地域福祉事業を計画的に実施するため社会福祉充実計画を策定しました。

□社会福祉充実計画の金額　146,760,000円

□計画の対象期間　　平成29年度から平成37年度（９年間）

□計画の内容と実施状況

事業名	実施状況
介護職員体制の充実事業	平成29年度から
障害福祉サービス利用相談支援体制強化事業	平成29年度から
生活困窮者支援事業体制強化事業	平成30年度から
権利擁護事業体制強化事業	平成30年度から
介護サービス従事者育成事業	平成30年度、35年度

３　事務局内の会議

（１）運営会議

最高協議機関としての役割を持ち、業務の基本方針や経営方針等の重要事項を協議するため会議を開催しました。

□開催回数　　13回

□構　　成　　会長・副会長・常務理事（事務局長）・法人運営課長・地域支援課長

□内　　容　　理事会・評議員会の議案、事業の進捗確認など

（２）管理者会議

事務局の協議機関としての役割を持ち、各課業務の遂行及び連絡調整、業務の遂行に係る課

題及び問題の対応などを協議するため会議を開催しました。

□開催回数　　19 回

□構　　成　　事務局長・法人運営課長・地域支援課長

□内　　容　　職員体制の検討、理事会/評議員会議案、規程改正、新事務所の組織体制など

（３）事務局会議

各係の課題や事業の実施状況を事務局で共有し、管理者会議、運営会議で必要に応じて報告をすることを目的として会議を開催しました。

□開催回数　　12 回

□構　　成　　事務局長・法人運営課長・地域支援課長・各課係長

□内　　容　　事業実施に関する取組み報告、協議など

４　会員・会費制度の取り組み

市民の方々をはじめ、民生委員児童委員及び福祉団体やボランティア団体など多くの方々に会員として御協力をいただきました。また、一般会費の納入にあたっては、自治会・町内会の御協力をいただきました。

この会費は、小学校区を基本とする住民主体の活動として組織化されている「地区社会福祉協議会」の活動費や、ボランティア団体の支援、生活困窮者への支援に係る事業費として活用させていただきました。

会費の種類	平成 29 年度		平成 28 年度		前年度比
	加入数	金額	加入数	金額	
一般会費 （加入率）	27,037 世帯 (72.3%)	8,116,620 円	27,135 世帯 (73.4%)	8,156,531 円	△98 世帯 △39,911 円
賛助会費	683 人	787,000 円	804 人	919,000 円	△121 人 △132,000 円
施設会費	46 施設	235,000 円	46 施設	245,000 円	0 施設 △10,000 円
団体会費	112 団体	235,000 円	109 団体	229,000 円	3 団体 6,000 円
特別会費	199 社	846,000 円	205 社	903,000 円	△6 社 △57,000 円
合　計		10,219,620 円		10,452,531 円	△232,911 円

５　自主財源の確保に関する取り組み

（１）寄附金・寄附物品の受付

島田市社会福祉協議会に個人、団体、企業等からの寄附が寄せられました。

また、物品による寄附は、市内の社会福祉施設や障害者団体等へ配布させていただきました。

①寄附金

区　分	平成 29 年度		平成 28 年度		前年度比
	件数	金　額	件数	金　額	

個　　人	1 件	20,000 円	4 件	2,132,832 円	△2,112,832 円
団　　体	15 件	250,531 円	13 件	280,137 円	△29,606 円
企　業　等	12 件	1,227,224 円	14 件	530,232 円	696,992 円
そ　の　他	10 件	90,049 円	13 件	203,943 円	△113,894 円
合　　計	38 件	1,587,804 円	44 件	3,147,144 円	△1,559,340 円

②寄附物品

区　分	日用品等	介護用品
個　　人	8 件	2 件
団　　体	10 件	1 件
企　業　等	8 件	0 件
そ　の　他	21 件	3 件
合　　計	47 件	6 件

（２）駐車場貸出管理事業

市道横井向島線高架下を島田市から道路占有許可を受け、月極駐車場として貸し出し、利用料収入を社会福祉事業に活用しました。

また、利用環境の改善のため、向島町の区画には防鳥網を取り付けました。

□駐車場所在地及び区画数

島田市向島町 4649 番地の２外　　18 区画

島田市横井二丁目 4654 番地の３外　　29 区画

□契約数及び利用料収入額

区　分	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
契 約 区 画 数	27 区画	30 区画	△3 区画
契　約　件　数	20 件	23 件	△3 件
利 用 料 収 入	1,044,480 円	897,955 円	146,525 円

（３）自動販売機管理事業

市内公共施設３ヶ所及び本所へ自動販売機を設置し、販売手数料を社会福祉事業に活用しました。

設置場所	台数	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
北部ふれあいセンター	1 台	16,568 円	21,292 円	△4,724 円
金谷体育センター	1 台	96,860 円	103,530 円	△6,670 円
ふれあい健康プラザ	1 台	179,186 円	105,168 円	74,018 円
本所	1 台	23,491 円	7,652 円	15,839 円
合　　計	4 台	316,105 円	237,642 円	78,463 円

６　職員研修の実施

職員としての成長を促すこと、専門職としての知識の習得、各種事業を推進する手法を学ぶことを目的として、内部研修を実施するとともに、必要な外部研修に参加しました。

（１）内部研修

区　分	内　容	講　師
職員全体研修	メンタルヘルスに関する講演	ﾄﾗｽﾄ生涯学習ｾﾝﾀｰ 清水英之　氏
交通安全研修	交通事故の発生と安全運転についての講演	関東自動車共済協同組合 澤邉信伍　氏

（２）外部研修

事　業	主な研修名	研修数	参加人数
法人運営	健康保険員研修、会計に関する研修など	12 研修	延 18 人
地域支援	コミュニティワーク研修、成年後見研修など	14 研修	延 19 人
地域包括支援ｾﾝﾀｰ	高齢者虐待研修など	10 研修	延 17 人
生きがいﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ	共感を得る声かけ研修など	6 研修	延 20 人
介護（しまだ）	同行援護者従事者養成研修など	20 研修	延 35 人
介護（かわね）	サービス提供責任者など	15 研修	延 22 人

7　実習生の受け入れ

（１）ソーシャルワーク実習（社会福祉士実習）

社会福祉士養成課程における相談援助実習を行う機関として、個々に合わせた実習プログラムを作成し、現場実践を踏まえたソーシャルワークの重要性の理解と専門職としての知識、技術の習得のために社会福祉士資格の取得を目指す学生の受け入れを行いました。

期　間	学校名	人数
7 月 24 日～8 月 25 日（24 日間）	中部学院大学	1 人
8 月 14 日～9 月 15 日（27 日間）	聖隷ｸﾘｽﾄﾌｧｰ大学	1 人
12 月 4 日～1 月 26 日（24 日間）	日本福祉教育専門学校	1 人
2 月 19 日～2 月 26 日（ 7 日間）	静岡県立大学短期大学部	1 人

8　苦情解決の取り組み

利用者の福祉サービスに関する苦情への適切な対応をすることにより､利用者の満足度を高め、適切な福祉サービスの提供ができるよう、苦情解決第三者委員による委員会を開催しました。

□選任状況　　苦情解決責任者１人　　苦情受付担当者４人
　　苦情解決第三者委員３人

□受付状況

事　業　名	受付件数	解決件数
居宅介護事業（障害福祉ｻｰﾋﾞｽ）	1 件	1 件
訪問介護事業（ﾎｰﾑﾍﾙﾊﾟｰ）	6 件	6 件
通所介護事業（ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ）	10 件	10 件
日常生活自立支援事業	8 件	8 件
合　計	25 件	25 件

□委員会の開催

開催日	内　　容
10 月 31 日（火）	平成 29 年３月から９月までの福祉サービスに関する苦情等報告
3 月 9 日（金）	平成 29 年 10 月から平成 30 年２月までの福祉サービスに関する苦情等報告 介護サービスに係る満足度調査報告

Ⅲ　地域福祉の推進

（・・赤い羽根募金助成対象事業）

１　広報・啓発活動及び交流活動

（１）広報紙の発行（みんなのふくしだより発行）

市社協事業や市内福祉活動の情報発信のため、広報紙「みんなのふくしだより」を発行しました。

□発行月　　４月、６月、９月、１月
□発行部数　　１回 34,700 部
□配布方法　　市内全戸配布、特別会員に郵送
□掲載内容　　事業計画・報告、各種事業や講座の紹介、参加者募集等

（２）ホームページ作成事業

市社協独自のホームページに、市社協活動を随時掲載しＰＲに努めました。また、フェイスブックを公開し、随時情報を提供をしました。

□アクセス数　　7,654 件（月平均 637 件）
□フェイスブック更新回数　　52 回

（３）社会福祉大会の開催

多くの市民の参加をいただき、福祉功労者の表彰や福祉活動に関する発表・展示を行いました。

□開催日　　平成 30 年２月３日（土）
□開催場所　　プラザおおるりホール
□参加者数　　605 人
□開催内容　　福祉功労者表彰（社協会長表彰　47 人、6 団体、2 世帯　　感謝状 4 人）
福祉活動発表（道悦島応援隊及び金谷応援隊）
福祉活動展示（市内学校の福祉学習の取り組み）
福祉作業所製品販売

（４）ふれあい広場事業

障がいのある人や子どもから高齢者まで、多くの人々の交流と福祉関係団体の活動発表の機会として開催しました。

□開催日　　平成 29 年 10 月８日（日）
□開催場所　　プラザおおるりホール、展示ホール他
□参加団体　　28 団体（ボランティア団体、福祉団体、福祉施設等）
□参加者数　　約 600 人
□開催内容　　福祉体験、ステージ発表、模擬店等

（５）地区イベントへの参加

市社協事業のＰＲや共同募金運動のため、各地区のイベントに参加しました。

□参加地区　　10 月 15 日（日）初倉まつり
　　11 月３日（祝）　金谷文化産業祭
　　11 月５日（日）　大津ふれあいまつり　　北部ふれあいまつり
　　11 月 11 日（土）島田産業まつり

（６）居場所づくり推進事業（はーとちゃん家）

高齢者や障がいのある人に関わらず、誰もが利用できる「居場所づくり」を実施しました。

□開催期間　　平成 29 年４月～平成 30 年３月　毎週木曜日
□実施回数　　46 回
□参加者数　　延べ 684 人
□参加者　　高齢者、障がいのある人、一般市民

（７）居場所づくり研修会・連絡会

地域での居場所づくりを広めるため、また、運営に関わる人材育成のために研修会及び連絡会を開催しました。

①研修会

□開催日　　平成 29 年７月 27 日（木）
□参加者数　　36 人（居場所活動者、地区社協関係者、民生委員児童委員等）
□講師　　江原勝幸　氏（静岡県立大学短期大学部）
　　青山文代　氏（地域の居場所「カフェ蔵」　静岡市駿河区）

②連絡会（視察研修）

□開催日　　平成 30 年２月 19 日（月）
□参加者数　　18 人（居場所活動者、地区社協関係者）
□視察先　　「おはなし長屋」（藤枝市）

（８）マイクロバス貸出事業

ボランティア団体や福祉団体を対象にマイクロバスを貸し出しました。

□利用回数　　67 回

（９）活動資機材貸出事業

地域や学校での活動に福祉教育資機材等を、一時的に歩行困難な人に車いすを貸し出しました。

□備品等　　40 回（福祉教育資機材、レクリエーション用品等）
□車いす貸出回数 278 回（保有 49 台）
※平成 29 年４月から、車いすの貸出期間を最長３ヶ月から最長１ヶ月へ変更。

２　小地域福祉活動の推進

（１）地域福祉活動推進委員会の開催

自治会や民生委員児童委員等で委員会（委員長：元静岡福祉大学　清水将一　氏）を構成し、地域福祉（活動）計画の進捗状況の確認等、協議をしました。

開催日	内　　容
2 月 27 日（火）	①地域福祉（活動）計画の進捗状況報告 ②各地区や各所属団体での地域福祉活動についての報告 ③生活支援をつなぐ会の実施報告と意見交換

（２）小地域福祉活動推進連絡会

地区社協等、小地域福祉活動団体の情報交換や研修のため、連絡会を開催しました。

□開催状況

開催日	内　　容	参加者数
9 月 15 日（金）	居場所づくりについての意見交換	11 団体 14 人
3 月 8 日（木）	生活支援ｻｰﾋﾞｽに関する視察研修（浜松市浜北区中瀬地区社協「ｻﾎﾟｰﾄなかぜ」）	7 団体 10 人

３　福祉教育の推進

（１）福祉教育推進事業

学校等の福祉教育に係る相談や支援を行うとともに､連絡会を開催し連携強化を図りました。

①福祉教育の手引き書「福祉のススメ」の作成

□作成時期　　４月

□内容　　福祉教育事業紹介、福祉教育プログラム等

②学校、企業、地域への相談支援

学校や企業等が福祉について学ぶ際に、プログラムの相談から、ボランティアや障がいのある人の派遣、さらに体験学習等を実施しました。

項　目	小学校	中学校	高校	企業・地域	合計
福祉の導入	10	2			12
高齢者疑似体験	14	1		1	16
ｱｲｶﾞｲﾄﾞ・ｱｲﾏｽｸ体験	8				8
点字体験	4				4
車いす体験	6				6
視覚障害に関する講話	9	3	1		13
聴覚障害に関する講話	2	1			3
車いす生活に関する講話	8	1			9
ﾀﾞｳﾝ症に関する講話		1			1
肢体不自由に関する講話	1		1	1	3
合　計	62	9	2	2	75
校数（件数）	17	3	2	2	24

③福祉教育推進連絡会

開催日	内容	参加者数
5 月 26 日（金）	福祉教育推進事業、実際の出前講座の内容について／意見交換	24 人
2 月 16 日（金）	福祉教育推進事業の報告、福祉教育協力校募集について	25 人

（２）福祉体験学習事業

体験学習や研修会を通じて、福祉への理解と関心を高めました。

①夏休み「ふくし」体験学習事業

小学４年生から高校生、その保護者を対象に、福祉について学び、障がいのある人との交流を行い、福祉への理解を深めました。

□参加者数　　児童：延べ 38 人　　生徒：延べ 10 人　　保護者：なし

□開催内容

開催日	内容	担当・協力者
7 月 28 日（金）	福祉学習の導入	社協職員　車いす生活者 放課後等ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽひまわり
8 月 2 日（水）	ｶﾚｰ作りを通しての交流	
8 月 7 日（月）	交流会及びまとめ	

②福祉のつどい事業

児童、生徒、その保護者等を対象に、子育てや障がいをテーマに当事者から思いなどをうかがい、理解と関心を高める機会としました。

□開催日　　平成 29 年８月 26 日（土）

□参加者数　　児童・生徒：３人　　高校生（実行委員）：２人

リアンの会：14 人　　一般：16 人

□内容　　講演会「障害児を育てるということについて」

交流会「みんなで大きな花を作ろう！」

（３）福祉講演会事業

市民の福祉への理解促進のため、講師を招いて講演会を開催しました。

①全体講演会

□開催日　　平成 30 年２月３日（土）　※社会福祉大会に引き続き開催

□開催場所　　プラザおおるりホール

□参加者数　　605 人

□講師　　鎌田實　氏（医師　作家）

□演題　　「がんばらないけどあきらめない」

②定期セミナー

開催日	演題	参加者数	講師
6 月 23 日（金）	災害にも負けない福祉のまちづくり	53 人	NPO 法人にいがた災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱﾈｯﾄﾜｰｸ 李仁鉄　氏
8 月 26 日（土）	ひきこもり回復に本当に必要なこと	34 人	一般社団法人 SCS ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ研究所 桝田智彦　氏
2 月 24 日（土）	①島田市で育つ子どもの将来を見据えて、今、私たちが知るべき現実 ②子どもの貧困とフードバンク	54 人	①静岡英和学院大学　永田恵実子　氏 ②NPO 法人 POPOLO　鈴木和樹　氏

４　ボランティア活動の推進

（１）ボランティア相談事業

ボランティアに関する相談、活動紹介をしました。

□相談件数　　88 件（個人 29 件　団体 17 件　施設 33 件　その他 9 件）

（２）ボランティア活動の手引きの作成

ボランティア希望者（活動者）やボランティア受入施設へ、ボランティア活動における必要な情報を伝えるため、手引きを作成しました。

□作成時期　　６月

□内容　　ボランティア活動の心構え、ボランティア受入施設・団体の情報等

（３）収集ボランティア活動事業

活動による収益で関係団体に支援を行うことと併せて、市民がボランティア活動に気軽に参加いただけるよう、各種収集活動を呼びかけました。

□収集状況及び整理活動

項　目	実　　績	項　目	実　　績
使用済み切手	41.6kg	書き損じはがき	1,379 枚
入　れ　歯	16 個	エコキャップ	1,443,510 個
ベルマーク	142,462.9 点	整理活動	22 回

□支援内容　　活動の収益は地域福祉事業での活用や、日本盲導犬協会へ寄附（47,335円）

をしました。

ベルマークは、岩手県山田町大沢小学校と福島県二本松市同朋幼稚園へ寄附しました。

□収集物品設置場所　　15 ヶ所

島田市社協本所、島田市役所、島田市役所川根支所、島田市民病院、プラザおおるり、地域交流センター歩歩路、保健福祉センターはなみずき、こども館、六合公民館、島田信用金庫本店、島田信用金庫島田北支店、金谷郵便局、六合郵便局、大柳公民館、こっこ保育園（島田市認可：小規模保育事業）

□整理活動

活動内容	活動日時	回数	参加者数（延べ）
使用済み切手整理	毎月第二火曜日　9:30～11:30	11 回	134 人
ベルマーク整理	毎月第四水曜日　9:30～11:30	11 回	102 人

（４）地域福祉ネットワーク強化事業（ボランティア団体等連絡会）

福祉団体やボランティア団体等の情報交換や連携強化のため、ネットワーク会議を開催しました。

□開催状況

開催日	内　　容	参加者数
6 月 6 日（火）	社協事業についての説明、意見交換（グループワーク）	18 団体 19 人
2 月 9 日（金）	社協からの報告、藤枝市ボランティア連絡会との意見交換	12 団体 12 人

（５）ボランティア活動室の貸し出し

ボランティア団体の活動場所として、ボランティア活動室を貸し出しました。

□利用回数　　延べ　299 回

□利用者数　　延べ　2,521 人

（６）ボランティア入門講座（新規）

ボランティアの新規発掘、育成のために入門講座を開催しました。

□開催内容

開催日	内　　容	参加者数	担　　当
7 月 10 日（月）	福祉教育のｻﾎﾟｰﾀｰ養成	9 人	社協職員

（７）福祉レクリエーション講座

高齢者ふれあいサロン等を開催しているボランティアや福祉施設職員を対象に、介護予防につながるレクリエーションを学習するために開催しました。

□開催内容①（ボランティア対象）

開催日	内　　容	参加者数	講　　師
6 月 21 日（水）	ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ入門	22 人	島田市ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会
8 月 29 日（火）	簡単な工作とｹﾞｰﾑ	27 人	社協職員（生きデイ職員）
10 月 10 日（火）	体操・ｹﾞｰﾑ	25 人	島田市ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会

□開催内容②（福祉施設職員対象）

開催日	内　　容	参加者数	講　　師
9 月 22 日（金）	ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ入門	8 人	島田市ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会
11 月 21 日（火）	体操・集団ｹﾞｰﾑ	9 人	

（８）ボランティア受入施設連絡会の開催

市内福祉施設を対象に、ボランティアに関する情報交換、研修の機会として連絡会を開催しました。

□開催内容

開催日	内　　容	参加者数	担　　当
6 月 22 日（木）	説明:ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱの受入ﾎﾟｲﾝﾄと留意点 ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ：情報交換	7 人	社協職員

（９）災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

災害時のボランティア活動に備えるため、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施しました。今回は、金谷地区の避難所と連携し、情報伝達訓練も実施しました。

□開催日　　平成 30 年３月 18 日（日）

□開催場所　　本所及び金谷地区社協事務所

□参加者数　　災害ボランティアコーディネーター　　６人

　　金谷小学校及び金谷高校避難所運営委員　６人

(10) 災害ボランティアコーディネータースキルアップ講座

災害ボランティアセンターで活動するボランティアコーディネーターのスキルアップための講座を開催しました。

□開催日　　平成 29 年 9 月 23 日（土）
□内容　　災害時のコーディネートに関する講話、演習
□講師　　笠原英男　氏（NPO 法人 Khot）
□参加者数　　12 人

(11) 災害ボランティア連絡会

災害ボランティアコーディネーターを対象に、災害ボランティアセンターに関する意見・情報交換を実施しました。

開催日	内　　容	参加者数
6 月 2 日（金） 6 月 7 日（水）	災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ立ち上げ・運営ﾏﾆｭｱﾙ及び編成表について	14 人
9 月 29 日（金）	災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ模擬訓練	8 人
1 月 16 日（火）	「静岡県内外の災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱによる救援活動のための図上訓練」への参加案内	7 人
1 月 20 日（土） ～21 日（日）	「静岡県内外の災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱによる救援活動のための図上訓練」への参加	3 人

5　市内活動団体へ補助金・助成金の交付

（1）地区社協補助金

地区社協を設立する予定の地区への育成補助、地区社協を設立した地区への運営補助として、補助金を交付しました。

□交付状況　　10 地区　総額 3,989,000 円

（2）福祉団体等補助金

民生委員児童委員協議会、身体障害者福祉会、老人クラブ連合会等の福祉団体の活動費として、補助金を交付しました。

□交付状況　　17 団体　総額 3,155,000 円

（3）ボランティア団体等補助金

ボランティア団体の事業費を補助しました。

□交付状況　　13 団体　総額 615,000 円

（4）地域ふれあい活動等補助金

高齢者ふれあいサロン、子育てサロン、地区福祉の会の事業費を補助しました。

①高齢者ふれあいサロン
□交付状況　　24 団体　総額 760,000 円
②子育てサロン
□交付状況　　1 団体　総額 30,000 円
③地区福祉の会
□交付状況　　5 団体　総額 843,000 円

（５）居場所づくり事業補助金

居場所づくりを実施している団体へ事業費を補助しました。

□交付状況　　４団体　総額 120,000 円

（６）ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成事業

ボランティア団体や小地域福祉活動団体が、活動に必要な資機材を購入する経費の一部として補助金を交付しました。

□補助基準　　上限 150,000 円（購入費の３割以上を団体の自己負担とする。）

□交付状況　　４団体　総額 363,000 円

Ⅳ　生活支援の実施

１　相談支援に関する事業

（１）福祉総合相談事業

生活困窮者や高齢者、障がいのある人等、生活のしづらさを抱えた方々のあらゆる相談に応じ、関係機関と連携を図りながら問題解決に向けた取り組みを行いました。

□実績

区　分	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
相談件数	1,920 件	1,655 件	265 件
（うち、貸付に係る相談）	509 件	437 件	72 件

（２）法律相談事業

法的な問題に対する解決の糸口となるよう、静岡県弁護士会から派遣された弁護士による無料法律相談窓口を開設しました。

□相談日　　偶数月 25 日（土日祝日を除く）

□実績

区　分	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
相談件数	19 件	15 件	4 件

（３）権利擁護相談事業

リーガルサポート静岡支部の協力を得て、成年後見制度等権利擁護に関する無料の相談窓口を開設しました。

□相談日　　奇数月 25 日（土日祝日を除く）

□実績

区　分	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
相談件数	8 件	8 件	0 件

（４）生活支援セミナー

地域において一人で生活をしていくことが困難な人や、生活上の問題を抱えている人を支える人材を育成するためのセミナーを実施しました。

□開催日　　平成 30 年２月 21 日（水）

□内　容　　講話「判断能力が不十分な人の理解と地域での支援について」

□講　師　　古井慶治　氏（ふるい後見事務所）
□参加者　　36 人

２　生活支援に関する事業

生活費や医療費の支払い等に困窮している世帯に対し、当面の生活の安定と福祉の増進を図ることを目的に、資金貸付や食糧等支援、ライフラインの復旧支援等を行いました。

（１）小口資金貸付

□対象者　　市内に３ヶ月以上引き続き居住する低所得世帯（要連帯保証人）
□限度額　　一世帯 100,000 円以内
□貸付内容　　緊急かつ一時的に必要とする生活費等
□貸付状況

区　分	件数	前年度末	平成 29 年度実績		欠損処分		残　額	償還率
		貸付残高	貸付金	償還金	件数	金額		
過 年 度	53 件	3,193,510 円	－	449,400 円	1 件	50,000 円	2,694,110 円	14.1%
平成 29 年度	13 件	－	1,278,000 円	169,000 円	－	－	1,109,000 円	13.2%
合　計	66 件	3,193,510 円	1,278,000 円	618,400 円	1 件	50,000 円	3,803,110 円	13.8%

（２）生活援護費貸付

□対象者　　市内在住の低所得世帯
□限度額　　一世帯 30,000 円以内
□貸付内容　　緊急かつ一時的に必要とする生活費等
□貸付状況

区　分	件数	前年度末	平成 29 年度実績		欠損処分		残　額	償還率
		貸付残高	貸付金	償還金	件数	金額		
過 年 度	125 件	2,840,982 円	－	488,500 円	5 件	104,000 円	2,248,482 円	17.2%
平成 29 年度	37 件	－	1,060,000 円	655,000 円	－	－	405,000 円	61.8%
合　計	162 件	2,840,982 円	1,060.000 円	1,143,500 円	5 件	104,000 円	2,653,482 円	29.3%

（３）高額療養費貸付

□対象者　　市内在住の国民健康保険加入者
（原則として、国民健康保険税を滞納している者は貸付対象外）
□限度額　　１回あたり 1,000,000 円以内
□貸付内容　　高額療養費に該当する保険適用分 10 割以内の資金貸付
□貸付状況

区　分	件数	前年度末	平成 29 年度実績		欠損処分		残　額	償還率
		貸付残高	貸付金	償還金	件数	金額		
過 年 度	3 件	574,500 円	－	574,500 円	0 件	0 円	0 円	100%
平成 29 年度	18 件	－	2,214,395 円	1,531,713 円	－	－	682,682 円	69.2%
合　計	21 件	574,500 円	2,214,395 円	2,106,213 円	0 件	0 円	682,682 円	75.5%

（４）奨学資金貸付（償還のみ）

低所得世帯を対象に、旧島田市社協事業として高校や大学等の就学に必要な資金を貸し付けていましたが、平成 17 年の合併を機に廃止をし、現在は償還事務のみ実施しています。

□償還状況

区　分	件　数	貸付金	前年度末 貸付残高	平成 29 年度 償還額	残　額	償還率
過 年 度	5 件	2,195,000 円	1,008,058 円	68,000 円	940,058 円	57.2%

（５）生活福祉資金貸付事業（静岡県社会福祉協議会から一部受託）

県社協から一部事務委託を受け、各種生活福祉資金の貸付相談を行い、３件の貸付申込を受けました。このうち３件が貸付決定(貸付金額　220,000 円)となりました。

（６）就労応援事業

□対象者　　生活困窮者自立相談支援事業の自立支援プランにおいて就労支援を位置付けている者であって、その活動に伴う費用が捻出できない者

□支援金額　　10,000 円以内

□支援内容　　履歴書作成費用、交通費、整容費用等の就職活動にあたって必要となる経費の援助（基本は代理納付）

□支援件数　　４件

（７）食糧等支援事業

□対象者　　市内在住の低所得世帯

□支援内容　　商品券（１枚 500 円）10 枚以内・緊急食糧（3,000 円以内）

□支援状況

内　容	平成 29 年度		平成 28 年度		前年度比	
商品券	6 件	60 枚	14 件	136 枚	△8 件	△76 枚
緊急食糧	9 件		8 件		1 件	

（８）ライフライン復旧支援事業

□対象者　　市内在住の低所得世帯
電気、ガス、水道のいずれかが停止等している世帯

□限度額　　一世帯 30,000 円以内

□支援内容　　ライフラインに係る督促状や催告書に基づく請求金額支払いの代行

□支援状況

区　分	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
支援件数	37 件	21 件	16 件
支援金額	680,013 円	387,473 円	292,540 円

（９）旅費欠者援護事業　※平成 29 年度で終了。島田市へ移管。

□支援内容　　JR 東海道線乗車券の支給

□支給状況

乗車券の種類	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
島 田 → 焼 津	37 件	61 件	△24 件
島 田 → 菊 川	26 件	20 件	6 件
合　　計	63 件	81 件	△18 件

（10）歳末たすけあい運動事業

市民からご協力いただいた歳末たすけあい募金を活用し、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、年越し支援金贈呈事業を実施しました。

□支援金額　　一世帯 10,000 円
　　小学校新入学１年生のいる世帯には 10,000 円を加算

□申請方法　　自己申請（担当地区民生委員を通しての申請も受付）

□支援状況

内　　容	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
支援決定件数	450 件	406 件	44 件
支援決定金額	4,600,000 円	4,190,000 円	410,000 円

Ⅴ　権利擁護に関する推進

１　法人後見事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等の判断能力が不十分な方々の権利を守るため、法人として成年後見制度に取り組みました。

□受任件数　　２件（うち１件終了）

Ⅵ　在宅介護の支援

１　高齢者へのサービス提供

（１）実施事業・指定状況等

①実施事業・指定状況

事業所	事業名（指定）	事業開始	更新	満了
しまだ	居宅介護支援（県）	平成 17 年 5 月 5 日	平成 29 年 5 月 5 日	平成 35 年 5 月 4 日
	訪問介護（県）			
	訪問入浴（県）			
	通所介護（市）※北部			
	（総合）訪問介護（市）	平成 18 年 4 月 1 日	平成 24 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
	（予防）訪問入浴（県）			
	（総合）通所介護（市）			
かわね	居宅介護支援（県）	平成 20 年 4 月 1 日	平成 26 年 4 月 1 日	平成 32 年 3 月 31 日
	訪問介護（県）			
	訪問入浴（県）			
	通所介護（市）			

かわね	（総合）訪問介護（市）	平成 20 年 4 月 1 日	平成 26 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
	（予防）訪問入浴（県）			平成 32 年 3 月 31 日
	（総合）通所介護（市）			平成 30 年 3 月 31 日

②静岡県・島田市による実地指導

□対象事業　　しまだ事業所「居宅介護支援」「訪問介護」「訪問入浴」

□実施日　　平成 29 年５月 24 日（水）

□指導結果　　指摘事項、助言事項なし

③島田市による実地指導

□対象事業　　北部デイサービスセンター

□実施日　　平成 29 年９月 27 日（水）

□指導結果　　指摘事項なし

助言事項

・避難訓練実施後に、反省会をして、報告書を作成すること。

・相談室の設置場所の検討をすること。

④北部デイサービスセンター運営推進会議

実施日	出席者	内容
平成 29 年 9 月 21 日（木）	神座自治会長、神座地区民生委員、家族代表、第一・北包括職員、市職員	運営状況の報告等
平成 30 年 2 月 20 日（火）		

（２）居宅介護支援事業＜ケアプラン作成＞

介護認定を受けた本人及びその家族等からの相談に、介護支援専門員（ケアマネジャー）が応じ、本人及び家族等の希望や心身の状態を考慮し、適切なサービスが利用できるように市、事業所、各施設との連絡調整を行い、ケアプランの作成をしました。なお、要支援１・２及び総合事業の対象者と認定された方へのケアプランは、地域包括支援センターから委託を受けて作成しました。

□職員体制　（H30.3.31　職員数）

区　分	しまだ事業所	かわね事業所
管理者兼主任介護支援専門員	1 人	－
管理者兼介護支援専門員	－	1 人
介護支援専門員	4 人	2 人
計	5 人	3 人

①介護給付　＜要介護１以上と認定された方のケアプラン作成＞

年　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	作成件数	介護保険収入	実人数	作成件数	介護保険収入
平成 27 年度	205 人	1,693 件	20,327,944 円	121 人	1,057 件	14,286,435 円
平成 28 年度	154 人	1,471 件	19,560,100 円	109 人	992 件	13,315,632 円
平成 29 年度	160 人	1,352 件	21,550,203 円	112 人	954 件	13,180,163 円
前年度比	6 人	△119 件	1,990,103 円	3 人	△38 件	△135,469 円

②介護予防給付　＜要支援１・２と認定された方のケアプラン作成＞

年　　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	作成件数	介護保険収入	実人数	作成件数	介護保険収入
平成 27 年度	31 人	230 件	935,409 円	0 人	0 件	0 円
平成 28 年度	42 人	234 件	955,164 円	3 人	5 件	25,881 円
平成 29 年度	24 人	232 件	922,758 円	5 人	35 件	144,411 円
前年度比	△18 人	△2 件	△32,406 円	2 人	30 件	118,530 円

③介護予防ケアマネジメント

＜要支援１・２／事業対象者と認定された方のケアプラン作成＞

年　　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	作成件数	介護保険収入	実人数	作成件数	介護保険収入
平成 27 年度	16 人	83 件	366,285 円	0 人	0 件	0 円
平成 28 年度	27 人	264 件	1,119,639 円	2 人	5 件	22,818 円
平成 29 年度	38 人	337 件	1,368,243 円	12 人	120 件	507,813 円
前年度比	11 人	73 件	248,604 円	10 人	115 件	484,995 円

（３）訪問介護事業・総合事業訪問介護事業＜ホームヘルパーによる訪問＞

ホームヘルパーが家庭を訪問し、身体介護（食事や排せつの介助等）、生活援助（調理や掃除、洗濯等）を提供し、併せて利用者や家族の相談等を行いました。総合事業訪問介護では、自立支援を目的とするため､利用者の有する能力を最大限活用したサービス提供を行いました。

□職員体制　（H30.3.31　職員数）　※他の介護事業と兼務する職員を含む。

区　　分	しまだ事業所	かわね事業所
管理者兼介護職員	1 人	1 人
サービス提供責任者	3 人	―
介護職員	11 人	4 人
計	15 人	5 人

①訪問介護　＜要介護１以上と認定された方＞

年　　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	提供回数	介護保険収入	実人数	提供回数	介護保険収入
平成 27 年度	64 人	7,328 回	23,488,822 円	25 人	2,966 回	10,095,384 円
平成 28 年度	67 人	7,241 回	23,338,956 円	26 人	3,141 回	10,972,440 円
平成 29 年度	77 人	6,565 回	23,228,583 円	25 人	2,970 回	11,236,532 円
前年度比	10 人	△676 回	△110,373 円	△1 人	△171 回	264,092 円

②総合事業訪問介護　＜要支援１・２／事業対象者と認定された方＞

年　　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	提供回数	介護保険収入	実人数	提供回数	介護保険収入
平成 27 年度	17 人	478 回	1,565,834 円	4 人	58 回	208,627 円
平成 28 年度	31 人	1,156 回	3,736,381 円	7 人	211 回	789,423 円
平成 29 年度	38 人	1,759 回	6,156,033 円	5 人	297 回	1,159,277 円
前年度比	7 人	603 回	2,419,652 円	△2 人	86 回	369,854 円

（４）訪問入浴介護事業・介護予防訪問入浴介護事業＜入浴サービス＞

看護職員１人・介護職員２人の計３人が一組となり、入浴設備を備えた専用車（入浴車）で家庭を訪問し、身体の清潔保持、心身機能の維持等を行いました。

□職員体制　（H30.3.31　職員数）　※他の介護事業と兼務する職員を含む。

区　分	しまだ事業所	かわね事業所
管理者兼介護職員	1人	1人
看護職員	1人	2人
介護職員	6人	8人
計	8人	11人

①訪問入浴介護　＜要介護１以上と認定された方＞

年　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	提供回数	介護保険収入	実人数	提供回数	介護保険収入
平成27年度	19人	750回	9,727,845円	13人	539回	8,039,074円
平成28年度	17人	415回	5,966,718円	15人	346回	5,108,611円
平成29年度	23人	438回	5,844,124円	21人	472回	7,257,678円
前年度比	6人	23回	△122,594円	6人	126回	2,149,067円

②介護予防訪問入浴介護　＜要支援１・２と認定された方＞

年　度	かわね事業所		
	実人数	提供回数	介護保険収入
平成27年度	0人	0回	0円
平成28年度	2人	4回	27,341円
平成29年度	1人	25回	255,861円
前年度比	△1人	21回	228,520円

※しまだ事業所では、平成27年度から平成29年度まで提供実績なし。

（５）通所介護事業・総合事業通所介護事業（デイサービス事業）

日帰りで、入浴や食事の提供、日常生活上の支援や機能訓練を提供し、総合事業通所介護では、利用者の有する能力を最大限活用してのサービス提供を行いました。

※島田市からの指定管理事業

□職員体制　（H30.3.31　職員数）　※他の介護事業と兼務する職員を含む。

区　分	北部ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ	川根ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ
管理者兼看護職員兼機能訓練指導員	1人	―
管理者兼生活相談員	―	1人
看護職員兼機能訓練指導員	1人	1人
生活相談員兼介護職員	1人	1人
介護職員	8人	16人
運転手	1人	9人
調理員	2人	2人
計	14人	30人

①通所介護　　＜要介護１以上と認定された方＞

年　　度	北部ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ			川根ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ		
	実人数	提供回数	介護保険収入	実人数	提供回数	介護保険収入
平成27年度	31人	2,857回	28,537,974円	82人	7,657回	71,772,114円
平成28年度	28人	2,730回	27,706,258円	80人	8,176回	78,016,369円
平成29年度	30人	2,704回	28,782,291円	72人	7,929回	77,952,031円
前年度比	2人	△26回	1,076,033円	△8人	△247回	△64,338円

②総合事業通所介護　　＜要支援１・２／事業対象者と認定された方＞

年　　度	北部ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ			川根ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ		
	実人数	提供回数	介護保険収入	実人数	提供回数	介護保険収入
平成27年度	8人	241回	1,313,895円	10人	409回	2,153,933円
平成28年度	13人	628回	3,127,984円	15人	484回	2,500,228円
平成29年度	18人	855回	4,390,465円	14人	732回	3,952,868円
前年度比	5人	277回	1,262,481円	△1人	248回	1,452,640円

（６）おでかけデイサービス事業（新規）〈事業対象者と認定された方〉

事業対象者と認定された方へ、体操や運動を提供して介護予防のプログラム中心にサービスを提供しました。

年　　度	おでかけさくら		
	実人数	提供回数	利用料収入
平成29年度	50人	1,973回	7,039,480円

２　障害者へのサービス提供

（１）実施事業・指定状況等

①実施事業・指定状況

事業所	事業名（指定）	事業開始	更新	満了
しまだ	居宅介護（県）	平成18年10月1日	平成24年10月1日	平成30年9月30日
	重度訪問介護（県）			
	同行支援（県）	平成23年10月1日	平成29年10月1日	平成35年9月30日
	特定計画相談支援（市）	平成26年10月1日		平成32年9月30日
かわね	居宅介護（県）	平成20年4月1日	平成26年4月1日	平成32年3月31日
	重度訪問介護（県）			

（２）居宅介護事業＜障がいのある方へのヘルパー訪問＞

障がいのある方の家庭をホームヘルパーが訪問し、身体介護（入浴、排せつ等）や家事援助（調理、掃除、洗濯等）、生活に関する相談や支援等を行いました。

年　　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	提供回数	障害福祉等収入	実人数	提供回数	障害福祉等収入
平成27年度	18人	1,667回	4,719,362円	7人	560回	1,554,022円
平成28年度	24人	1,970回	5,611,825円	5人	439回	1,079,966円

平成29年度	24人	2,611回	7,338,652円	4人	248回	539,687円
前年度比	0人	641回	1,726,827円	△1人	△191回	△540,279円

（３）同行援護事業

視覚障がいのある方に同行し、移動に必要な情報の提供や、移動の援護、排せつ、食事の介護等、外出する際に必要となる支援をしました。

年　度	しまだ事業所		
	実人数	提供回数	障害福祉等収入
平成28年度	2人	41回	112,704円
平成29年度	5人	178回	475,631円
前年度比	3人	137回	362,927円

※かわね事業所では、平成28年度から平成29年度まで提供実績なし。

（４）指定特定相談支援事業

障がいのある方が障害福祉サービス等を利用する際に必要となる「サービス等利用計画書」を作成し、生活上の課題などが解決できるよう支援をしました。

□職員体制　（H30.3.31　職員数）

区　分	職員数
管理者	1人
相談支援専門員	1人
計	2人

□作成件数

年　度	実人数	作成件数	自立支援費等収入
平成27年度	98人	299件	4,326,730円
平成28年度	105人	193件	2,870,086円
平成29年度	121人	236件	3,553,468円
前年比	16人	43件	683,382円

３　介護保険対象外生活支援事業（市社協独自事業）

介護保険法の訪問介護では認められていない通院時の病院内での待ち時間の付き添いなど、利用者からの要望や心身の状況に応じて、介護保険対象訪問介護サービスと併用する場合に、通院介助などのサービスを独自サービスとして提供しました。

料　金：３０分未満７５０円、３０分以上１時間未満１，５００円
　　以後３０分増すごとに５００円

年　度	しまだ事業所		
	実人数	提供回数	利用料収入
平成27年度	3人	7回	9,250円
平成28年度	7人	41回	111,250円
平成29年度	7人	42回	108,750円
前年度比	0人	1回	△2,500円

※かわね事業所では、平成27年度から平成29年度まで提供実績なし。

Ⅶ　島田市や静岡県社会福祉協議会からの委託事業

１　島田市からの委託事業

（１）島田市地域包括支援センター事業

市内３中学校区で、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、高齢者に関するあらゆる相談や虐待防止などの権利擁護事業の実施、介護予防プランの作成や総合事業の介護予防ケアマネジメント業務を行いました。

①受託及び職員体制

受　　託	第二中学校区 （受託開始平成 27 年４月）	金谷中学校区 （受託開始平成 22 年４月）	川根中学校区 （受託開始平成 21 年４月）
所　在　地	保健福祉センターはなみずき （島田市中河町 283-1）	金谷北地域交流センター （島田市竹下 470-2）	島田市役所川根支所 （島田市川根町家山 4153-6）
職　　員	主任介護支援専門員　１人 保健師　１人 社会福祉士　２人 介護支援専門員　２人	主任介護支援専門員　１人 保健師　１人 社会福祉士　２人 介護支援専門員　２人	社会福祉士　１人 看護師　１人 介護支援専門員　１人

②総合相談の内容と相談件数　　単位：件

相談内容	第二中学校区			金谷中学校区			川根中学校区		
	29 年度	28 年度	前年度比	29 年度	28 年度	前年度比	29 年度	28 年度	前年度比
介護方法・ｻｰﾋﾞｽ利用	756	849	△93	971	1,207	△236	518	545	△27
健康・医療	175	224	△49	367	451	△84	104	80	24
生活費・金銭管理	43	102	△59	38	33	5	20	8	12
家族に関すること	29	39	△10	36	35	1	17	12	5
サービス等の苦情	24	11	13	2	1	1	2	1	1
住居に関すること	43	67	△24	4	4	0	0	12	△12
権利擁護	28	41	△13	24	30	△6	2	2	0
消費者被害	11		11	7		7	8		8
高齢者虐待	20	56	△36	68	47	21	59	20	39
その他	112	108	4	119	68	51	101	111	△10
合計	1,241	1,497	△256	1,636	1,876	△240	831	791	40

③介護予防ケアマネジメント業務（プラン作成）

（ア）介護予防給付　　単位：件

内訳	第二中学校区			金谷中学校区			川根中学校区		
	29 年度	28 年度	前年度比	29 年度	28 年度	前年度比	29 年度	28 年度	前年度比
包括	249	207	42	258	338	△80	206	197	9
他事業所への委託	1,067	855	212	733	579	154	69	4	65
合計	1,316	1,062	254	991	917	74	275	201	74

内訳	第二中学校区	金谷中学校区	川根中学校区

	29年度	28年度	前年度比	29年度	28年度	前年度比	29年度	28年度	前年度比
包括	717	719	△2	1,124	938	186	769	286	483
他事業所への委託	1,484	1,283	201	744	689	55	176	3	173
合　　計	2,201	2,002	199	1,868	1,627	241	945	289	656

（イ）介護予防ケアマネジメント　　単位：件

④権利擁護業務

高齢者の判断能力の状況等を把握し、成年後見制度や日常生活自立支援事業等の利用の必要性があれば支援を行いました。また、高齢者虐待への対応や消費者被害の防止等についても行政や事業所、民生委員・児童委員等と連携し、対応をしました。

（ア）相談の内容と件数　　※重複あり　単位：件

種別	第二中学校区			金谷中学校区			川根中学校区		
	29年度	28年度	前年度比	29年度	28年度	前年度比	29年度	28年度	前年度比
身体的虐待	1	5	△4	2	2	0	3	0	0
放棄・放任	0	1	△1	2	0	2	0	0	0
心理的虐待	1	2	△1	1	0	1	2	2	0
性的虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経済的虐待	1	0	1	2	0	2	0	0	0
合　計	3	8	△5	7	2	5	5	5	0

（イ）高齢者虐待コアメンバー会議

	第二中学校区			金谷中学校区			川根中学校区		
	29年度	28年度	前年度比	29年度	28年度	前年度比	29年度	28年度	前年度比
虐待通報(人)	2	6	△4	5	2	3	3	3	0
会議回数(回)	4	15	△11	20	5	15	5	2	3

⑤包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

関係機関との連携に関する介護支援専門員のニーズを把握し、地域における関係機関と介護支援専門員との連携構築を支援や介護支援専門員同士のネットワーク構築支援など行いました。

（ア）介護支援専門員に対する個別支援　　単位：件

内容	第二中学校区			金谷中学校区			川根中学校区		
	29年度	28年度	前年度比	29年度	28年度	前年度比	29年度	28年度	前年度比
ケースの相談	208	278	△70	148	178	△30	103	70	33
プラン指導	162	132	30	40	26	14	6	1	5
プラン問い合わせ	77	7	70	3	16	△13	4	0	4
制度説明	130	77	53	0	0	0	5	2	3
算定･請求問い合わせ	31	40	△9	5	12	△7	0	1	△1
居宅支援事業所等への指導	75	11	64	0	0	0	0	0	0
その他	56	105	△49	0	0	0	28	45	△17
合　　計	739	650	89	196	232	△36	146	119	27

（イ）居宅介護支援事業所連絡会の開催

各包括居宅介護支援事業所連絡会を年３回開催し、介護予防に関する事業や地区内での社会資源との連携、介護に関する研修会を行いました。また、民生委員児童委員協議会の地区定例会に出席し､居宅介護支援事業所の内容を説明し連携を図りやすくする取り組みを行いました。

⑥多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

（ア）地域ケア会議の開催

地域包括ケアシステム構築に向け、地域住民や民生委員、ボランティア団体や介護保険サービス事業所、生活支援コーディネーター等とともに地域ケア会議を行い、ネットワークの構築を行いました。

自治会・町内会単位で行った会議は、介護予防の取り組みや生活のしづらさを抱えている人への支援の協議、中学校区単位で行った会議では今後の居場所づくりの運営や認知症カフェの立ち上げや支援について協議を行いました。

（イ）介護予防普及啓発

介護予防知識の普及や地域取り組み活性化のための介護予防普及啓発講座の開催や認知症を地域で支える体制づくりのために「認知症サポーター養成講座」をいきいきクラブやふれあいサロン、自治会、学校などで実施しました。

（ウ）しまトレ（しまだ市っ歌りげんき体操＋しぞ～かでん伝体操）の推進・支援

島田市が推進するしまトレを地域に広めるため、町内会や自治会等において介護予防普及啓発事業（講話等）を行い、取り組み支援に努めました。

（エ）認知症総合支援事業

認知症の疑いや症状が強く対応困難で専門医の受診、介護保険サービスにつながっていないまたは中断している人に対し､認知症に関わる専門的な知識を有するサポート医の指導の下で、包括支援センターの保健師や社会福祉士が専門医への受診方法や介護者への支援の検討を行い集中的に支援しました。

（２）島田市重度障害者等移動支援車両貸出事業

公共交通機関の利用が困難な人を対象に、福祉車両の貸し出しをしました。また、運転者が確保できない利用者には、運転ボランティアを調整しました。

□貸出車両　　２台（軽自動車１台、普通自動車１台）

□貸出回数　　136 回
□ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ運行　　58 回
※軽自動車は平成 29 年度で貸出終了。

（３）島田市家族介護者交流事業

①介護者のつどい

介護に関する学習の機会とともに、介護者のリフレッシュと情報交換の機会としました。

開催日	内容	参加者数	担当・講師
4 月 25 日（火）	懇談	13 人	
5 月 16 日（火）	認知症ｶﾌｪの見学	18 人	
6 月 20 日（火）	健康に関する講話	12 人	社協職員
8 月 22 日（火）	ﾌﾗﾜｰｱﾚﾝｼﾞﾒﾝﾄ	17 人	ﾌﾗﾜｰｱﾚﾝｼﾞﾒﾝﾄ講師
9 月 19 日（火）	外出企画（静岡市　こっこ庵見学）	23 人	
10 月 17 日（火）	笑いﾖｶﾞ	11 人	笑いﾖｶﾞ講師
11 月 7 日（火）	懇談	6 人	
12 月 19 日（火）	ｸﾘｽﾏｽﾘｰｽ作り	16 人	紙ﾊﾞﾝﾄﾞｸﾘｴｲﾀｰ
1 月 16 日（火）	音楽療法	8 人	日本ﾒﾝﾀﾙﾍﾙｽ公認ｶｳﾝｾﾗｰ
3 月 20 日（火）	健康表現体操	8 人	全日本健康音楽研究会

②介護教室

在宅介護者を対象に、介護に関する学習の機会として開催しました。

□第１回

開催日	内　　容	参加者数	講師
7 月 4 日（火）	口腔衛生に関する講話	6 人	歯科衛生士
7 月 18 日（火）	栄養に関する講話、調理実習	12 人	管理栄養士

□第２回

開催日	内　　容	参加者数	講師
2 月 13 日（火）	心臓ﾏｯｻｰｼﾞ実習	9 人	㈱ｻｶｲ産業
2 月 20 日（火）	栄養に関する講話、調理実習	8 人	管理栄養士

③リフレッシュバス旅行

在宅介護者を対象に、日帰りバス旅行を実施しました。

□開催日　　平成 29 年 11 月 28 日（火）
□行き先　　畑毛温泉（伊豆の国市）
□参加者数　　38 人

（４）生活支援コーディネーター活動事業

高齢者が地域で生活するうえで必要となるサービスの開発､居場所づくり事業等の活動相談、市民理解を促進する講演会等を実施しました。

項目	内　　容
活動相談	149 件（各地区の会合への出席、居場所づくりの活動相談等）
協議体の開催	21 回（生活支援をつなぐ会の開催）
勉強会の実施	7 回

市民向け普及啓発講演会	開催日：8 月 22 日（火）　会場：六合小学校　参加者数：58 人 講師：東野定律氏（静岡県立大学） 内容：基調講演「みんながつながる・支え合う地域づくり講演会」 六合地区福祉活動の紹介（地区社協から）
担い手養成講座	①10 月 24 日（火）　13 人　「ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動とは」「六合地区福祉活動の紹介」 ②11 月 14 日（火）　10 人　「ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ講座」（島田市ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会） ③11 月 28 日（火）　11 人　「助け合いｹﾞｰﾑ」

□平成 30 年３月現在

・生活支援サービス　　２ヶ所（道悦島応援隊、金谷応援隊）

・居場所づくり　　40 ヶ所

（５）島田市子どもの居場所づくり事業（新規）

ひとり親家庭の児童を対象に、学習支援や生活上の相談に応じました。

□実施期間　　平成 29 年４月～平成 30 年３月

※水・金曜日の夕方実施。長期休暇中は午前中実施。

□実施回数　　106 回

□参加者数　　４人（延べ 336 人）

（６）生活困窮者自立相談支援事業

多様で複合的な課題を抱える生活困窮者に対し広く相談を受け止め、個々の状況に応じてプランを作成し、関係機関との連携のもと、個別的かつ継続的に相談支援を行いました。

□対象者　　生活保護に至っていない生活困窮者

□従事者　　主任相談支援員、相談支援員、就労支援員

□相談実績

区　分	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
相談件数	112 件	122 件	△10 件
（本人特定）	108 件	110 件	△2 件
（本人未特定）	4 件	12 件	△8 件
利用申込件数	26 件	33 件	△7 件
プラン策定件数	52 件	54 件	△2 件
（初回プラン）	20 件	29 件	△9 件
（再プラン）	32 件	25 件	7 件
プラン策定前終了件数	72 件	94 件	△22 件
終結・中断件数	18 件	14 件	4 件

（７）市民後見人養成事業（新規）

成年後見制度における担い手である市民後見人の養成として、市民後見人養成講座修了生の実務研修を行いました。

□実施者数　　４人

（８）島田市生活支援員派遣事業

要支援１・２及び事業対象者の認定を受けた方に、ホームヘルパーが訪問し、買い物、調理、掃除、洗濯、布団干し等を利用者とともに行うサービスを提供しました。

年　　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	提供回数	介護保険収入	実人数	提供回数	介護保険収入
平成27年度	13人	340回	746,000円	2人	63回	126,000円
平成28年度	15人	564回	1,170.000円	0人	0回	0円
平成29年度	15人	549回	1,098,000円	1人	61回	122,000円
前年度比	0人	△15回	△72,000円	1人	61回	122,000円

（９）島田市移動支援事業

屋外での移動が困難な障がいのある方に、社会生活上必要な外出の支援をしました。

年　　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	提供回数	補助事業収入	実人数	提供回数	補助事業収入
平成27年度	7人	56回	291,218円	1人	22回	124,520円
平成28年度	7人	160回	626,152円	1人	24回	136,003円
平成29年度	10人	44回	201,262円	1人	24回	134,211円
前年度比	3人	△116回	△424,890円	0人	0回	△1,792円

(10) 障害者（訪問）入浴サービス事業

「身体障害者手帳」又は「療育手帳」の交付を受けた市内在住の方で、医師が入浴を認め、自力又は家族の介助による入浴が困難な方に、看護職員１人・介護職員２人の計３人が一組となり、入浴設備を備えた専用車（入浴車）で訪問し、身体の清潔保持、心身機能の維持等を行いました。

年　　度	しまだ事業所			かわね事業所		
	実人数	提供回数	受託金収入	実人数	提供回数	受託金収入
平成27年度	5人	214回	2,664,686円	2人	129回	1,618,971円
平成28年度	5人	223回	2,803,277円	2人	205回	2,570,195円
平成29年度	7人	238回	2,973,362円	2人	206回	2,589,094円
前年度比	2人	15回	170,085円	0人	1回	18,899円

(11) 障害者（施設）入浴サービス事業

「身体障害者手帳」又は「療育手帳」の交付を受けた市内在住の方で、医師が入浴を認め、自力又は家族の介助による入浴が困難な方に、北部デイサービスセンター内の特殊浴槽を使用して、入浴サービスの提供を行いました。

年　　度	しまだ事業所		
	実人数	提供回数	受託金収入
平成27年度	1人	51回	1,046,622円
平成28年度	1人	51回	1,046,622円
平成29年度	1人	52回	1,067,144円

前年度比	0 人	1 回	20,522 円

※かわね事業所では、平成 27 年度から平成 29 年度まで提供実績なし。

(12) 島田市生きがい活動支援通所事業

介護保険の対象とならない概ね 60 歳以上で家に閉じこもりがちな方を対象に、日常動作訓練、レクリエーションなどを提供して自立生活を支え、要介護状態になることを予防するための事業を実施しました。

①伊久身デイサービスセンター（月・水・金曜日開所）

項　目	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
開　所　日　数	140 日	142 日	△2 日
利　用　者　数	771 人	870 人	△99 人
1 日平均利用者数	5.5 人	6.1 人	△0.6 人

②生きがい対応型デイサービスセンターふれあい（月～金曜日開所）

項　目	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
開　所　日　数	242 日	242 日	0 日
利　用　者　数	2,715 人	2,654 人	61 人
1 日平均利用者数	11.2 人	11.0 人	0.2 人

(13) 島田市げんき教室事業

高齢者が要介護状態になることを予防するため、介護保険の給付対象とならない 65 歳以上で、生活機能が低下した方々を対象に、運動機能の向上、脳の活性化のための歌や体操、ゲームなどや栄養改善・口腔機能向上プログラムを実施しました。

①げんき教室さくら（木曜日）

項　目	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
開　所　日　数	50 日	46 日	4 日
利　用　者　数	125 人	100 人	25 人
1 日平均利用者数	2.5 人	2.2 人	0.3 人

(14) 島田市川根介護予防拠点施設「ふれあい健康プラザ」（指定管理事業）

□指定期間　　平成 29 年４月１日～平成 32 年３月 31 日（３年間）

□施設利用状況

区　分	平成 29 年度	平成 28 年度	前年度比
開　所　日　数	334 日	333 日	1 日
入浴利用者	238 人	470 人	△232 人
会議室等利用者	2,628 人	3,015 人	△387 人
1 日平均利用者	7.9 人	10.5 人	△2.6 人

□自主事業の実施内容

開催日	内　　容	参加者数
4 月 20 日（木）	食事と栄養に関する講話	11 人
5 月 18 日（木）	男の料理教室	8 人
6 月 15 日（木）	般若心経を学ぶ	17 人
7 月 20 日（木）	男の料理教室	8 人
8 月 24 日（木）	健康体操	17 人
9 月 21 日（木）	ﾉﾙﾃﾞｨｯｸｳｵｰｸ	18 人
11 月 16 日（木）	水墨画の基本を練習	6 人
12 月 7 日（木）	水墨画で掛け軸の作成	6 人
12 月 27 日（木）	しめ縄飾りの作成	3 人
1 月 18 日（木）	水墨画で山水に挑戦	6 人

２　静岡県社会福祉協議会からの委託事業

（１）日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等の判断能力が不十分な方が、安心して地域生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、利用者宅等へ生活支援員を派遣して利用者の意思を尊重した支援を行いました。

□支援内容　　福祉サービスの利用に関する相談対応や手続き支援
計画的な出金や公共料金等の支払いを含む日常的な金銭管理
通帳や年金証書等の大切な書類等の預かり
見守りなど

□従事者　　専門員３人、生活支援員 28 人

□実績

区　分	平成 29 年度					平成 28 年度	前年度比
	認知症	知的障害者	精神障害者	その他	合　計	合　計	
相談件数	158 件	1,763 件	1,690 件	666 件	4,277 件	3,975 件	302 件
契約件数	2 件	1 件	1 件	2 件	6 件	6 件	0 件
解約件数	0 件	1 件	3 件	1 件	5 件	4 件	1 件
実働件数	4 件	18 件	11 件	9 件	42 件	41 件	1 件

Ⅷ　その他の団体事務

１　島田市共同募金委員会

静岡県共同募金会から共同募金委員会業務の依頼を受け、申し合わせ事項により業務を行いました。

（１）業務内容

①共同募金委員会の運営業務
②共同募金運動の推進業務
③広報・啓発業務
④配分調整業務
⑤会計

（２）募金運動実績

①赤い羽根募金

募金の種類	平成29年度		平成28年度		前年度比
	件数	金額	件数	金額	
戸別募金	26,631世帯	6,610,250円	26,956世帯	6,709,925円	△325世帯 △99,675円
法人篤志家募金	988件	2,961,800円	1,030件	3,097,000円	△42件 △135,200円
職域募金	7件	229,477円	7件	244,103円	0件 △14,626円
街頭募金	5ヶ所	47,336円	5ヶ所	20,761円	0ヶ所 26,575円
イベント募金	6ヶ所	92,541円	6ヶ所	99,649円	0ヶ所 △7,108円
学校募金	29校	387,351円	27校	443,898円	2校 △56,547円
その他	10件	137,652円	9件	107,058円	1件 30,594円
県直納分	124件	213,215円	118件	265,618円	6件 △52,403円
合計		10,679,622円		10,988,012円	△308,390円

②歳末たすけあい募金

募金の種類	平成29年度		平成28年度		前年度比
	件数	金額	件数	金額	
戸別募金	26,174世帯	4,059,137円	27,108世帯	4,150,307円	△934世帯 △91,170円
法人募金	11件	62,000円	12件	72,000円	△1件 △10,000円
その他	23件	1,270,847円	27件	2,066,893円	△4件 △796,046円
県直納分	1件	10,000円	1件	1,989円	0件 8,011円
合計		5,401,984円		6,291,189円	△889,205円

２　島田市静霊奉賛会

戦没者、戦災死者の慰霊及び遺族の援護を目的として、次の事業を行いました。

（１）戦没者の慰霊祭の実施

大井神社境内の静霊神社で８月、９月、３月の年３回慰霊祭を開催しました。

（２）慰霊施設の維持管理に係る業務